

中期目標検討委員会の設置



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

1. 趣旨

- COP15を本年末に控え、我が国として中期目標検討に早期に着手するとともに、セクター別積み上げ方式等に関する知見を国際的に提供し、交渉の進展に貢献していくことが必要。
- 検討は、**科学的、理論的**に行う。また、地球温暖化問題の解決と経済成長等が両立するよう**総合的な観点**から検討を行う。**主要経済国**等についても同様に分析し、比較を行う。
- こうした検討を行うため、地球温暖化問題に関する懇談会の下に、「中期目標検討委員会」を設置。
- 我が国の中期目標は、**本年の然るべき時期に政策的に決定**する。
- 検討プロセスにおいて、委員に**複数の目標値を仮置き**してもらい、それを実現するための対策に伴うコストや対策を取らない場合のコスト等を明確にし、**国民に選択肢として提示**。
- 複数の目標値のうち我が国の中期目標として何を採用するか、また発表のタイミングについては、国際交渉の状況や国内世論の動向等を踏まえ、**政府において別途判断**。

2. 検討事項

- ① 中期目標の検討に当たっての要素
 - ・目標設定の手法(基準年、目標年、セクター毎の積み上げ手法等)
 - ・各国の目標設定の現状と評価
 - ・中期目標の構成要素(エネルギーCO₂、その他ガス、土地利用・森林、CDM)
 - ・マクロフレーム(経済成長率、人口変化率等)
- ② セクター別積み上げ方式に基づくモデル試算と評価
- ③ セクター毎の削減ポテンシャルの検証
- ④ 対策ごとの削減ポテンシャルと限界費用分析
- ⑤ 仮置きされた複数の目標値ごとに、目標達成に伴う経済成長との関係、エネルギー安全保障への影響を含めた経済的、社会的影响を分析

3. 開催状況

- 第1回 11月25日
- 第2回 12月18日
- 第3回 1月23日